

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ インドネシア債券オープン （毎月決算型）

追加型投信／海外／債券

第6作成期

第29期（決算日	2014年9月18日）
第30期（決算日	2014年10月20日）
第31期（決算日	2014年11月18日）
第32期（決算日	2014年12月18日）
第33期（決算日	2015年1月19日）
第34期（決算日	2015年2月18日）

受益者の皆様へ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）」は、2015年2月18日に第34期の決算を行いましたので、ここに当作成期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜われますよう、お願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	原則として無期限（2012年2月29日設定）
投資方針	投資信託証券を通じて、主としてインドネシアの債券に投資を行うことにより、インカム・ゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主な投資対象	外国投資信託「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」（円建て）の受益証券および国内籍証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎月18日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

最近5作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配落)	税 込		投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
			分 配 金	期 中 騰 落 率		
第2作成期	5期 (2012年9月18日)	円 9,400	円 50	% 0.6	% 98.0	百万円 1,436
	6期 (2012年10月18日)	9,281	50	△ 0.7	98.3	1,999
	7期 (2012年11月19日)	9,470	50	2.6	88.0	2,010
	8期 (2012年12月18日)	9,936	50	5.4	93.8	927
	9期 (2013年1月18日)	10,447	50	5.6	89.1	972
	10期 (2013年2月18日)	10,858	50	4.4	98.1	1,785
第3作成期	11期 (2013年3月18日)	10,984	50	1.6	99.2	2,265
	12期 (2013年4月18日)	11,156	70	2.2	99.0	2,441
	13期 (2013年5月20日)	11,634	70	4.9	98.0	2,646
	14期 (2013年6月18日)	9,997	70	△13.5	98.1	2,299
	15期 (2013年7月18日)	9,259	70	△ 6.7	98.3	2,241
	16期 (2013年8月19日)	8,876	70	△ 3.4	98.7	2,185
第4作成期	17期 (2013年9月18日)	8,094	70	△ 8.0	98.1	2,023
	18期 (2013年10月18日)	8,159	100	2.0	98.0	2,149
	19期 (2013年11月18日)	7,839	100	△ 2.7	98.2	2,601
	20期 (2013年12月18日)	7,573	100	△ 2.1	95.5	3,358
	21期 (2014年1月20日)	7,684	100	2.8	97.9	3,731
	22期 (2014年2月18日)	7,432	100	△ 2.0	98.4	3,775
第5作成期	23期 (2014年3月18日)	8,044	100	9.6	98.5	3,966
	24期 (2014年4月18日)	8,013	100	0.9	97.7	4,079
	25期 (2014年5月19日)	7,869	100	△ 0.5	97.8	4,785
	26期 (2014年6月18日)	7,526	100	△ 3.1	97.9	5,961
	27期 (2014年7月18日)	7,506	100	1.1	92.4	8,142
	28期 (2014年8月18日)	7,456	100	0.7	97.1	10,700
第6作成期	29期 (2014年9月18日)	7,561	100	2.7	95.9	16,427
	30期 (2014年10月20日)	7,320	100	△ 1.9	97.2	20,758
	31期 (2014年11月18日)	7,991	100	10.5	96.9	22,943
	32期 (2014年12月18日)	7,506	100	△ 4.8	96.4	25,020
	33期 (2015年1月19日)	7,810	100	5.4	97.7	29,071
	34期 (2015年2月18日)	7,883	100	2.2	97.6	36,591

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークを設けておりません。

当作成期中の基準価額等の推移

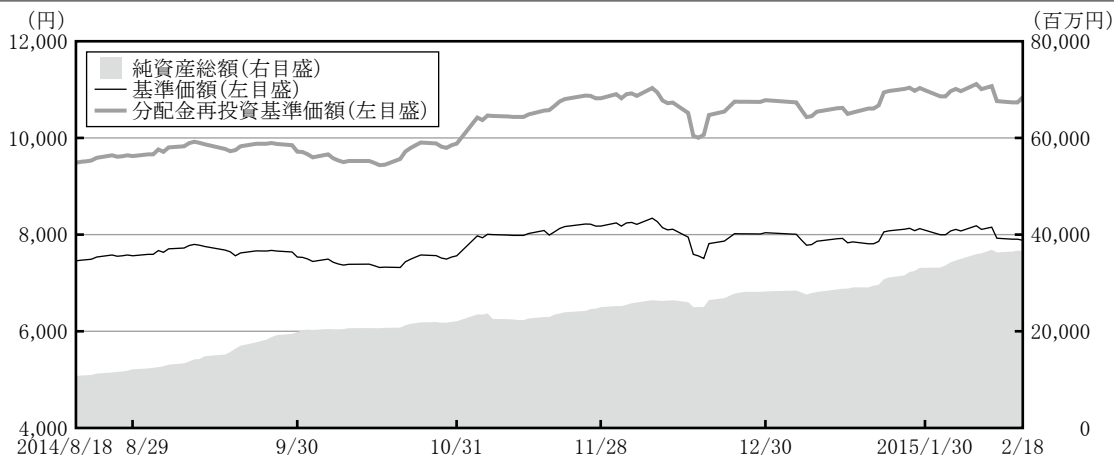
決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投資信託証券 組 入 比 率
第29期	(期 首) 2014年8月18日	円 7,456	% —	% 97.1	
	8月末	7,563	1.4	96.9	
	(期 末) 2014年9月18日	7,661	2.7	95.9	
第30期	(期 首) 2014年9月18日	7,561	—	95.9	
	9月末	7,535	△ 0.3	96.9	
	(期 末) 2014年10月20日	7,420	△ 1.9	97.2	
第31期	(期 首) 2014年10月20日	7,320	—	97.2	
	10月末	7,562	3.3	97.8	
	(期 末) 2014年11月18日	8,091	10.5	96.9	
第32期	(期 首) 2014年11月18日	7,991	—	96.9	
	11月末	8,176	2.3	96.3	
	(期 末) 2014年12月18日	7,606	△ 4.8	96.4	
第33期	(期 首) 2014年12月18日	7,506	—	96.4	
	12月末	8,039	7.1	95.4	
	(期 末) 2015年1月19日	7,910	5.4	97.7	
第34期	(期 首) 2015年1月19日	7,810	—	97.7	
	1月末	8,090	3.6	97.5	
	(期 末) 2015年2月18日	7,983	2.2	97.6	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークを設けておりません。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について(第29期～第34期:2014年8月19日から2015年2月18日まで)



第29期首	7,456円
第34期末	7,883円(既払分配金600円)
騰落率	14.3%(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

基準価額の主な変動要因

インドネシア債券市場は、当作成期初から2014年10月中旬にかけて米国の早期利上げ観測や新政権の政策運営に対する不透明感から下落(利回りは上昇)傾向となりました。

しかし、10月末の日銀の大規模な量的緩和策により、為替市場で大幅な円安となり、基準価額は上昇しました。

12月中旬に原油価格の急落を背景にリスク回避姿勢が強まり、債券、為替ともに一時急落しましたが、その後作成期末にかけて債券価格が上昇(利回りは低下)したため、基準価額は持ち直し傾向となりました。

投資環境について

○海外債券市況

2014年9月上旬に発表された好調な経済指標を背景にインドネシア債券市場は上昇(利回りは低下)しましたが、9月下旬にかけて米国の早期利上げ懸念が浮上したことや、新大統領の政権運営に対する不安を背景に為替市場でルピア安が進み、債券市場は下落(利回りは上昇)しました。しかし、その後は新政権による経済改革が本格的に始動したことを好感し債券市場は上昇(利回りは低下)しました。12月中旬には原油価格の大幅下落を背景にリスク回避姿勢が高まり、一時債券価格が急落する局面となりましたが、作成期末にかけては燃料補助金の見直しなど財政改革に進展が見られたことなどから、海外投資家による旺盛な資金流入があり債券市場は大幅に上昇(利回りは低下)しました。

○為替市況

インドネシアルピアは米国の金融引き締め観測から対ドルでは軟調となりました。しかし、対円では2014年10月末の日銀による追加緩和決定後に大幅な円安ドル高となったため、インドネシアルピアは対円で上昇しました。

○国内債券市況

10年国債利回りは当作成期初から2015年1月中旬にかけて、日銀による国債購入策の強化を背景に低下傾向(価格は上昇)となりました。しかし、1月中旬の国債入札が不調だったことをきっかけに市場の流動性に対する警戒が高まり、作成期末にかけて利回りは上昇(価格は下落)しました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

主要な投資対象のひとつであるイーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド(以下「インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」という場合があります。)の組入比率を高位に保つよう運用しました。

○インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

主としてインドネシアの債券に投資を行い、インカムゲインの確保とトータル・リターンを最大化を目指して運用を行いました。当作成期間は、利回りの低下による債券価格の上昇がプラス要因となりました。

○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。デュレーションを概ね長めに維持し、長期の債券の金利低下が大きかったことがパフォーマンスにプラスに寄与しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、経費控除後の配当等収益・基準価額水準等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(1万口当たり、税引前)

項目	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期
	2014年8月19日 ～2014年9月18日	2014年9月19日 ～2014年10月20日	2014年10月21日 ～2014年11月18日	2014年11月19日 ～2014年12月18日	2014年12月19日 ～2015年1月19日	2015年1月20日 ～2015年2月18日
当期分配金 (円)	100	100	100	100	100	100
(対基準価額比率) (%)	1.305	1.348	1.236	1.315	1.264	1.253
当期の収益 (円)	34	36	100	33	41	100
当期の収益以外 (円)	65	63	—	66	58	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,387	1,325	1,676	1,613	1,557	1,839

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) —印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

○当ファンド

主要な投資対象のひとつであるインドネシア・ボンド・マスター・ファンドの組入比率を高位に保つことを基本とします。

○インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

インフレ率の低下や新政権による改革の推進により、財政や経済環境の改善が期待されることや、今後も米国を除き世界的に緩和的な金融環境が続くと予想されることから、相対的に金利水準の高いインドネシア債券に対する投資家の需要は強いと考えています。このような環境下、ポートフォリオのデュレーションについては長期化を図っていく方針です。一方で米国の金融政策の動向など市場を取り巻くリスクには引き続き注視して参ります。

○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行いベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。日銀による国債の大量購入政策やインフレ率の低迷から、国債利回りは低位で安定的に推移するものと思われませんが、バリュエーション面で割高となっていることや米国の金融引締め政策などのリスク要因を鑑み、デュレーションの短期化を図る方針です。

1 万口当たりの費用明細

項目	第29期～第34期 2014/8/19 ～2015/2/18		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	48円	0.615%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、7,827円です。
（投信会社）	(17)	(0.218)	委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
（販売会社）	(30)	(0.385)	
（受託会社）	(1)	(0.012)	
(b) その他費用	0	0.005	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他1）	(0)	(0.003)	目論見書及び運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
合計	48	0.620	

- (注1) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

当作成期中の売買および取引の状況 (2014年8月19日から2015年2月18日まで)

投資信託受益証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	ケイマン諸島	千口	千円	千口	千円
	イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	32,053,414	27,309,618	2,876,869	2,500,000
国内	イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)	21,276	23,000	—	—

- (注1) 金額は受渡し代金です。
(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等 (2014年8月19日から2015年2月18日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

- (注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2015年2月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前作成期末 (第28期末)	当 作 成 期 末 (第 34 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	13,109,395	42,285,940	35,697,790	97.6
イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)	567	21,843	23,661	0.1
合 計	13,109,962	42,307,784	35,721,452	97.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2015年2月18日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 34 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	35,721,452	95.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,546,417	4.1
投 資 信 託 財 産 総 額	37,267,869	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	(2014年9月18日)	(2014年10月20日)	(2014年11月18日)	(2014年12月18日)	(2015年1月19日)	(2015年2月18日)現在
	第29期末	第30期末	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末
(A) 資 産	16,758,192,420円	21,111,991,126円	23,607,784,775円	25,625,741,379円	29,980,920,715円	37,267,869,181円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,007,432,553	935,969,184	1,370,317,971	1,514,361,306	1,570,961,203	1,546,416,257
投資信託受益証券(評価額)	15,750,759,039	20,176,021,173	22,237,465,678	24,111,379,244	28,409,958,652	35,721,452,077
未 収 利 息	828	769	1,126	829	860	847
(B) 負 債	330,286,039	353,162,250	663,968,357	605,323,469	909,568,648	676,669,145
未 払 金	-	-	-	-	300,000,000	-
未 払 収 益 分 配 金	217,260,207	283,590,590	287,103,932	333,330,288	372,244,037	464,157,503
未 払 解 約 金	99,604,842	48,215,466	354,698,063	245,975,873	206,438,239	177,592,373
未 払 信 託 報 酬	13,220,668	20,949,088	21,571,858	25,228,944	29,891,224	33,730,069
そ の 他 未 払 費 用	200,322	407,106	594,504	788,364	995,148	1,189,200
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	16,427,906,381	20,758,828,876	22,943,816,418	25,020,417,910	29,071,352,067	36,591,200,036
元 本	21,726,020,744	28,359,059,064	28,710,393,235	33,333,028,849	37,224,403,734	46,415,750,320
次 期 繰 越 損 益 金	△ 5,298,114,363	△ 7,600,230,188	△ 5,766,576,817	△ 8,312,610,939	△ 8,153,051,667	△ 9,824,550,284
(D) 受 益 権 総 口 数	21,726,020,744口	28,359,059,064口	28,710,393,235口	33,333,028,849口	37,224,403,734口	46,415,750,320口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,561円	7,320円	7,991円	7,506円	7,810円	7,883円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

当ファンドの第29期元本額は14,350,525,745円、第29～34期中追加設定元本額は39,589,464,695円、第29～34期中一部解約元本額は7,524,240,120円です。

損益の状況

第29期（自2014年8月19日至2014年9月18日）、第30期（自2014年9月19日至2014年10月20日）
 第31期（自2014年10月21日至2014年11月18日）、第32期（自2014年11月19日至2014年12月18日）
 第33期（自2014年12月19日至2015年1月19日）、第34期（自2015年1月20日至2015年2月18日）

項目	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期
(A) 配当等収益	78,207,743円	125,547,865円	115,780,149円	138,083,020円	157,094,595円	1,728,166,061円
受取配当金	78,195,765	125,531,350	115,758,993	138,058,661	157,073,924	1,728,148,587
受取利息	11,978	16,515	21,156	24,359	20,671	17,474
(B) 有価証券売買損益	218,395,935	△ 517,942,227	1,967,947,327	△ 1,496,127,005	1,222,538,063	△ 1,131,820,228
売買益	226,175,211	3,357,115	2,125,342,949	5,501,753	1,240,598,359	6,580,830
売買損	△ 7,779,276	△ 521,299,342	△ 157,395,622	△ 1,501,628,758	△ 18,060,296	△ 1,138,401,058
(C) 信託報酬等	△ 13,420,990	△ 21,155,872	△ 21,759,256	△ 25,422,804	△ 30,098,008	△ 33,924,121
(D) 当期損益金(A+B+C)	283,182,688	△ 413,550,234	2,061,968,220	△ 1,383,466,789	1,349,534,650	562,421,712
(E) 前期繰越損益金	△ 407,300,719	△ 196,025,219	△ 645,435,452	1,046,964,228	△ 440,054,011	742,731,278
(F) 追加信託差損益金	△ 4,956,736,125	△ 6,707,064,145	△ 6,896,005,653	△ 7,642,778,090	△ 8,690,288,269	△ 10,665,545,771
(配当等相当額)	(3,014,426,127)	(3,796,825,926)	(3,682,818,166)	(4,553,329,659)	(4,986,521,303)	(6,298,764,873)
(売買損益相当額)	(△7,971,162,252)	(△10,503,890,071)	(△10,578,823,819)	(△12,196,107,749)	(△13,676,809,572)	(△16,964,310,644)
(G) 合計(D+E+F)	△ 5,080,854,156	△ 7,316,639,598	△ 5,479,472,885	△ 7,979,280,651	△ 7,780,807,630	△ 9,360,392,781
(H) 収益分配金	△ 217,260,207	△ 283,590,590	△ 287,103,932	△ 333,330,288	△ 372,244,037	△ 464,157,503
次期繰越損益金(G+H)	△ 5,288,114,363	△ 7,600,230,188	△ 5,766,576,817	△ 8,312,610,939	△ 8,153,051,667	△ 9,824,550,284
追加信託差損益金	△ 5,099,327,704	△ 6,886,262,742	△ 6,896,005,653	△ 7,863,448,162	△ 8,908,865,874	△ 10,665,545,771
(配当等相当額)	(2,871,834,548)	(3,617,627,329)	(3,682,818,166)	(4,332,659,587)	(4,767,943,698)	(6,298,764,873)
(売買損益相当額)	(△7,971,162,252)	(△10,503,890,071)	(△10,578,823,819)	(△12,196,107,749)	(△13,676,809,572)	(△16,964,310,644)
分配準備積立金	143,401,311	142,142,947	1,129,428,836	1,046,964,228	1,028,347,136	2,240,321,137
繰越損益金	△ 342,187,970	△ 856,110,393	-	△ 1,496,127,005	△ 272,532,929	△ 1,399,325,650

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

第29期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(74,668,628円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,014,426,127円)および分配準備積立金(143,401,311円)より、分配対象収益は3,232,496,066円(10,000口当たり1,487円)であり、うち217,260,207円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

第30期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(104,391,993円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,796,825,926円)および分配準備積立金(142,142,947円)より、分配対象収益は4,043,360,866円(10,000口当たり1,425円)であり、うち283,590,590円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

第31期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(114,570,334円)、費用控除後の有価証券売買等損益(1,172,906,042円)、信託約款に規定する収益調整金(3,682,818,166円)および分配準備積立金(129,056,392円)より、分配対象収益は5,099,350,934円(10,000口当たり1,776円)であり、うち287,103,932円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

第32期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(112,660,216円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,553,329,659円)および分配準備積立金(1,046,964,228円)より、分配対象収益は5,712,954,103円(10,000口当たり1,713円)であり、うち333,330,288円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

第33期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(153,666,432円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,986,521,303円)および分配準備積立金(1,028,347,136円)より、分配対象収益は6,168,534,871円(10,000口当たり1,657円)であり、うち372,244,037円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

第34期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,694,241,940円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,298,764,873円)および分配準備積立金(1,010,236,700円)より、分配対象収益は9,003,243,513円(10,000口当たり1,939円)であり、うち464,157,503円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

当作成期の分配金

決算期	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期
1万口当たり分配金(税引前)	100円	100円	100円	100円	100円	100円

- ◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額がその後の新たな個別元本となります。
- ◇個人の受益者については、原則として20.315%の税率で源泉徴収(申告不要)されます。
- ◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出下さい。

※上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」をご利用の場合は、毎年、年間100万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。

お知らせ

○重大な約款変更や信託契約の解約等において行われる書面決議に伴う手続き(決議要件の緩和、反対者の買取請求の不適用等)について、信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2014年12月1日)

○運用報告書(全体版)の交付に代えて、運用報告書(全体版)に記載すべき事項を電磁的方法による提供を可能とするため、信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2014年12月1日)

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド
形態	ケイマン籍外国投資信託／オープン・エンド型
表示通貨	日本円
運用の基本方針	主としてインドネシアの債券に投資を行うことにより、インカム・ゲインの確保とトータル・リターンを最大化を目指した運用を行います。
主な投資対象	インドネシアの国債、政府保証債、政府機関債、準国債、地方債および社債
ベンチマーク	ありません。
ファンドの関係法人	運用会社 イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド 管理会社 ステート・ストリート・ケイマン・トラスト・カンパニー・リミテッド
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・同一発行体の発行する公社債への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の20%以内とします。ただし、国債、政府保証債、国際機関債についてはこの限りではありません。 ・信託財産の純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 ・デリバティブ取引 (NDF取引を含みます。) の利用は、ヘッジ目的に限定させません。
収益分配	原則として毎月分配を行う方針です。
申込手数料	ありません。
運用報酬および管理費用等	年率0.45% (上限)
その他の費用・手数料	組入有価証券の売買時に発生する売買委託手数料等がかかります。
設定日	2012年2月29日
決算日	毎年12月31日

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募
表示通貨	日本円
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債
ベンチマーク	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) ※
ファンドの関係法人	委託会社 イーストスプリング・インベストメンツ株式会社 投資顧問会社 イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド 受託会社 三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式 (新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。) への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・外貨建資産への投資には、制限を設けません。
申込手数料	ありません。
信託報酬	年率0.216% (税抜0.2%)
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。
設定日	2002年8月26日
決算日	毎年2月25日 (休業日の場合は翌営業日)

※ バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。法令等に則り、2013年12月31日を基準日とするデータおよびFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳し、運用状況を作成しております。

イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

■貸借対照表

	2013年12月31日現在	
	金額（日本円）	
資 産		
現金・預金等		68,850,357
投資資産（評価額）		3,350,532,166
未収運用報酬払戻金		16,106,961
前払費用		11,235,974
資産合計		3,446,725,458
負 債		
投資負債（評価額）		15,519,879
未払キャピタルゲイン税		3,247,506
未払信託報酬		43,250
未払金及び未払費用		4,208,320
負債合計		23,018,955
純 資 産 合 計		3,423,706,503
1 単位当たり基準価格 (基準時点での残高：442,929.290単位)		7,729.69

■損益計算書

	2013年12月31日に終了した事業年度	
	金額（日本円）	
収 入		
受 取 利 息		113,692,037
投資有価証券の売却にかかる実現純損益		(37,089,404)
外国為替にかかる実現純損益		(9,387,588)
投資有価証券にかかる未実現評価損益		(577,017,257)
外国為替にかかる未実現評価損益		(1,977,378)
外国先渡し取引にかかる未実現評価損益		(3,545,489)
収 入 （ 支 出 ） 合 計		(515,325,079)
費 用		
監 査 費 用		4,450,994
運 用 報 酬		9,873,686
管 理 費 用		3,534,823
管 理 ・ 預 託 銀 行 ・ 信 託 費 用		12,387,296
費 用 返 還 額		(14,571,356)
費 用 合 計 額		15,675,443
税 引 前 利 益 （ 損 失 ）		(531,000,522)
源 泉 徴 収 税		(26,412,553)
当 期 純 利 益 （ 損 失 ）		(557,413,075)

■組入有価証券明細表（2013年12月31日現在）

銘柄	額面	取得金額 (日本円)	評価金額 (日本円)	対純資産比率 (%)
Indosat Tbk PT	1,400,000,000	12,708,244	12,419,247	0.36
Indosat Tbk PT	1,500,000,000	13,938,177	13,089,990	0.38
Indosat Tbk PT	1,000,000,000	8,614,366	9,004,874	0.27
Indofood Sukses Makmur Tbk PT	6,500,000,000	53,679,764	53,195,342	1.55
Pertamina Persero PT	200,000,000	20,348,999	16,710,407	0.49
Bank Danamon Indonesia Tbk PT	4,000,000,000	33,941,408	34,675,339	1.01
Bank Internasional Indonesia Tbk PT	500,000,000	4,138,738	4,309,620	0.13
Bank Internasional Indonesia Tbk PT	5,000,000,000	42,767,465	41,991,820	1.22
Jababeka International BV	400,000,000	42,409,470	44,694,440	1.31
Indonesia Treasury Bond	13,750,000,000	161,825,425	142,096,707	4.15
Indonesia Treasury Bond	11,750,000,000	102,526,497	105,140,127	3.07
Indonesia Treasury Bond	8,000,000,000	95,552,790	79,877,419	2.33
Indonesia Treasury Bond	7,638,000,000	84,726,990	76,210,986	2.23
Indonesia Treasury Bond	9,750,000,000	108,281,448	94,499,739	2.76
Indonesia Treasury Bond	9,285,000,000	96,480,599	88,608,415	2.59
Indonesia Treasury Bond	12,600,000,000	141,864,334	122,544,247	3.58
Indonesia Treasury Bond	14,500,000,000	150,424,825	135,864,649	3.97
Indonesia Treasury Bond	10,400,000,000	98,496,162	89,132,912	2.60
Indonesia Treasury Bond	6,786,000,000	78,486,619	61,145,295	1.79
Indonesia Treasury Bond	24,250,000,000	239,921,548	196,511,358	5.74
Indonesia Treasury Bond	15,000,000,000	135,899,028	112,175,760	3.28
Indonesia Treasury Bond	17,672,000,000	158,735,254	141,054,213	4.12
Indonesia Treasury Bond	5,000,000,000	44,744,149	31,570,179	0.92
Indonesia Treasury Bond	16,000,000,000	129,394,805	108,502,125	3.17
Indonesia Treasury Bond	18,250,000,000	149,821,686	130,645,433	3.82
Indonesia Treasury Bond	3,400,000,000	34,383,997	31,252,465	0.91
Indonesia Treasury Bond	7,250,000,000	91,878,416	73,769,980	2.15
Indonesia Treasury Bond	6,000,000,000	66,623,350	61,422,190	1.79
Indonesia Treasury Bond	1,500,000,000	14,477,149	15,286,666	0.45
Indonesia Treasury Bond	4,700,000,000	52,722,292	43,432,819	1.27
Indonesia Treasury Bond	12,224,000,000	141,283,174	123,284,903	3.60
Indonesia Treasury Bond	10,500,000,000	102,154,256	93,678,841	2.74
Indonesia Treasury Bond	9,950,000,000	115,148,717	99,278,127	2.90
Indonesia Treasury Bond	1,650,000,000	21,439,191	18,198,256	0.53
Indonesia Treasury Bond	3,950,000,000	48,560,843	43,383,990	1.27
Indonesia Treasury Bond	2,000,000,000	25,358,424	21,603,504	0.63
Indonesia Treasury Bond	8,000,000,000	74,170,716	76,701,442	2.24
Indonesia Treasury Bond	1,750,000,000	15,015,756	14,917,681	0.43
Indonesia Treasury Bond	6,000,000,000	51,147,024	52,218,237	1.53
Indonesia Treasury Bond	27,750,000,000	228,374,129	189,988,533	5.55
Indonesia Treasury Bond	10,705,000,000	93,341,243	83,883,724	2.45
Indonesia Retail Bond	1,000,000,000	9,561,580	8,360,305	0.24
Indonesia Treasury Bond	7,500,000,000	66,466,449	63,339,981	1.85
Indonesia Treasury Bond	14,678,000,000	127,176,218	129,895,708	3.79
Indonesia Treasury Bond	9,950,000,000	128,533,463	107,454,767	3.14
Lembaga Pembiayaan Ekspor Indonesia	1,000,000,000	8,667,865	8,177,359	0.24
Lembaga Pembiayaan Ekspor Indonesia	1,000,000,000	9,751,021	8,837,932	0.26
Perusahaan Listrik Negara PT	200,000,000	16,147,166	15,806,706	0.46
Perusahaan Listrik Negara PT	1,000,000,000	10,046,003	8,996,196	0.26
合計		3,762,157,232	3,335,012,287	97.41

「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）」が組入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
				(1-10年債) (ベンチマーク)	期 中 騰 落 率		
8 期 (2010年 2 月 25 日)	円 10,290	円 0	% 1.5	272.646	% 1.8	% 99.0	百万円 2,812
9 期 (2011年 2 月 25 日)	10,366	0	0.7	274.800	0.8	97.8	3,069
10 期 (2012年 2 月 27 日)	10,571	0	2.0	280.375	2.0	99.6	3,025
11 期 (2013年 2 月 25 日)	10,721	0	1.4	284.628	1.5	99.3	2,878
12 期 (2014年 2 月 25 日)	10,769	0	0.4	286.542	0.7	99.1	1,394

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注 2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注 3) バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。(バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスについては、以下同じ。)

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2013年 2 月 25 日	円 10,721	% -	284.628	% -	% 99.3
2 月末	10,735	0.1	284.919	0.1	99.3
3 月末	10,754	0.3	285.850	0.4	99.3
4 月末	10,713	△0.1	284.436	△0.1	99.2
5 月末	10,624	△0.9	282.441	△0.8	99.1
6 月末	10,651	△0.7	283.096	△0.5	98.1
7 月末	10,678	△0.4	283.784	△0.3	93.3
8 月末	10,697	△0.2	284.389	△0.1	99.3
9 月末	10,724	0.0	284.993	0.1	95.0
10 月末	10,755	0.3	285.809	0.4	99.7
11 月末	10,756	0.3	285.932	0.5	99.3
12 月末	10,720	△0.0	285.005	0.1	92.0
2014年 1 月末	10,758	0.3	286.160	0.5	91.9
(期 末) 2014年 2 月 25 日	円 10,769	% 0.4	286.542	% 0.7	% 99.1

(注) 騰落率は期首比です。

1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項 目	当 期
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	22円 (14) (2) (6)
(b) 保 管 費 用 等	2
合 計	24

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みま
す。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、
下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 保管費用等＝ $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

当期中の売買および取引の状況（2013年2月26日から2014年2月25日まで）

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	債 証 券	千円 522,372	千円 1,755,522 (233,000)

(注1) 金額は受渡し代金です（経過利子分は含まれておりません。）。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

当期中の主要な売買銘柄（2013年2月26日から2014年2月25日まで）

公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
第328回 利付国債（10年）	199,258	第41回 利付国債（20年）	129,425
第53回 利付国債（20年）	134,362	第300回 利付国債（10年）	107,998
第63回 利付国債（20年）	55,795	第257回 利付国債（10年）	100,185
第314回 利付国債（10年）	52,382	第328回 利付国債（10年）	100,043
第95回 利付国債（5年）	50,593	第53回 利付国債（20年）	90,003
第327回 利付国債（10年）	19,973	第101回 利付国債（5年）	66,564
第110回 利付国債（5年）	10,006	第82回 利付国債（5年）	65,192
		第325回 利付国債（10年）	61,722
		第48回 利付国債（20年）	57,956
		第45回 利付国債（20年）	57,341

(注1) 金額は受渡し代金です（経過利子分は含まれておりません。）。

(注2) 金額の単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況（2013年2月26日から2014年2月25日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

（2014年2月25日現在）

区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	1,313,000	1,382,130	99.1	—	49.8	46.7	2.5
合 計	1,313,000	1,382,130	99.1	—	49.8	46.7	2.5

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

（注3）—印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

（2014年2月25日現在）

種 類	銘	柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
			%	千円	千円	
国債証券	第82回	利付国債（5年）	0.9	35,000	35,016	2014/ 3/20
	第95回	利付国債（5年）	0.6	50,000	50,534	2016/ 3/20
	第101回	利付国債（5年）	0.4	34,000	34,290	2016/12/20
	第102回	利付国債（5年）	0.3	90,000	90,516	2016/12/20
	第110回	利付国債（5年）	0.3	10,000	10,062	2018/ 3/20
	第277回	利付国債（10年）	1.6	92,000	94,881	2016/ 3/20
	第280回	利付国債（10年）	1.9	145,000	151,065	2016/ 6/20
	第284回	利付国債（10年）	1.7	50,000	52,249	2016/12/20
	第285回	利付国債（10年）	1.7	80,000	83,901	2017/ 3/20
	第295回	利付国債（10年）	1.5	30,000	31,734	2018/ 6/20
	第298回	利付国債（10年）	1.3	50,000	52,683	2018/12/20
	第300回	利付国債（10年）	1.5	30,000	31,992	2019/ 3/20
	第301回	利付国債（10年）	1.5	25,000	26,735	2019/ 6/20
	第303回	利付国債（10年）	1.4	30,000	31,997	2019/ 9/20

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	第305回 利付国債 (10年)	1.3	7,000	7,442	2019/12/20
	第306回 利付国債 (10年)	1.4	20,000	21,417	2020/ 3/20
	第307回 利付国債 (10年)	1.3	35,000	37,270	2020/ 3/20
	第308回 利付国債 (10年)	1.3	55,000	58,623	2020/ 6/20
	第310回 利付国債 (10年)	1.0	25,000	26,176	2020/ 9/20
	第311回 利付国債 (10年)	0.8	50,000	51,725	2020/ 9/20
	第315回 利付国債 (10年)	1.2	20,000	21,196	2021/ 6/20
	第325回 利付国債 (10年)	0.8	20,000	20,526	2022/ 9/20
	第328回 利付国債 (10年)	0.6	100,000	100,648	2023/ 3/20
	第42回 利付国債 (20年)	2.6	50,000	56,134	2019/ 3/20
	第47回 利付国債 (20年)	2.2	40,000	45,022	2020/ 9/21
	第48回 利付国債 (20年)	2.5	50,000	57,402	2020/12/21
	第53回 利付国債 (20年)	2.1	40,000	45,201	2021/12/20
	第63回 利付国債 (20年)	1.8	50,000	55,683	2023/ 6/20
合 計			1,313,000	1,382,130	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2014年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,382,130	% 99.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	14,557	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,396,687	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2014年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,396,687,287円
コール・ローン等	9,056,934
公 社 債(評価額)	1,382,130,550
未 収 利 息	5,223,639
前 払 費 用	276,164
(B) 負 債	2,020,264
未 払 信 託 報 酬	1,705,264
そ の 他 未 払 費 用	315,000
(C) 純資産総額(A-B)	1,394,667,023
元 本	1,295,094,103
次 期 繰 越 損 益 金	99,572,920
(D) 受 益 権 総 口 数	1,295,094,103口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,769円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,684,544,475円
期中追加設定元本額	938,879円
期中一部解約元本額	1,390,389,251円

損益の状況

当期 (自2013年2月26日 至2014年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	19,133,774円
受 取 利 息	19,133,774
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 8,659,172
売 買 益	8,715,906
売 買 損	△17,375,078
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,325,262
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,149,340
(E) 前期繰越損益金	84,816,825
(F) 追加信託差損益金	8,606,755
(配当等相当額)	(64,813,145)
(売買損益相当額)	(△56,206,390)
(G) 合 計 (D+E+F)	99,572,920
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	99,572,920
追 加 信 託 差 損 益 金	8,606,755
(配当等相当額)	(64,813,145)
(売買損益相当額)	(△56,206,390)
分 配 準 備 積 立 金	99,625,337
繰 越 損 益 金	△ 8,659,172

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(14,808,512円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(64,813,145円)および分配準備積立金(84,816,825円)より、分配対象収益は164,438,482円(10,000口当たり1,269円)ですが、当期に分配した金額はありません。